

全国産業資源循環連合会青年部協議会 中部ブロック第23回通常総会開催

第23回通常総会

日時 令和7年5月23日(金) 17:00～
場所 コートヤード・バイ・マリオット名古屋
2F クリスタルルーム
参加者 42名(愛知16名・岐阜9名・静岡10名・三重7名
委任状出席者36名)

全国産業資源循環連合会青年部協議会 中部ブロック「第23回通常総会」が開催され、愛知県からは16名が参加しました。富田康祐幹事(愛知)の司会・進行のもと、開会の辞は天野晃明副ブロック長(愛知)が宣言し、竹田孔祐ブロック長のあいさつでは「今年度開催する4ブロック合同事業は、第一部で近年の状況をふまえた災害廃棄物に関する講演会を行います。過去の事例も含め、発災した場合の状況や、仮置場運営、運搬、処分までの情報共有の場を作ることで、今後の課題共有をし、業界発展に繋げることを目的とします。第二部では、『ここでしかできない体験』『ここでしか会えない仲間』そして業界発展に繋げるという趣旨のもと、4ブロックの方々とはブロック間を超えた親睦を深めたいと考えています。全国産業資源循環連合会青年部協議会の未来を考え、青年部だからこそできる新しい発見や行動を、各事業を通して会員の皆様と共有し、一人一人が知識や人との新しい出会いができるように。そしてその出会いが成長し大きな実になるようなブロック事業を考えていきます。今年度も引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。」と熱い想いを伝えました。



あいさつをされる
竹田孔祐ブロック長

続いて、全国産業資源循環連合会青年部協議会 副会長 兼 統括幹事 伊澤恭介氏より来賓のごあいさつをいただき、上村会長のメッセージが代読され、各県会員へ青年部活動に対する熱いメッセージもいただきました。



議案報告する
丸木良幸統括

伊藤博人副ブロック長(岐阜)が議長に選任、宮崎正弥監事(三重)と森田将也監事(岐阜)が議事録署名人に指名され総会の進行が行われました。丸木良幸統括(三重)と宮崎正弥監事(三重)による議案の報告、説明が行われ、賛成多数によりすべての議案の承認が得られました。澤木奏平幹事(静岡)に閉会の辞をいただき、通常総会は滞ることなく終了しました。

全員で集合写真を撮影した後は、親睦を深めるため、東久保翔平幹事(愛知)の司会により懇親会が開催されました。来年1月30日に大阪で開催される全国産業資源循

【第一号議案】

2024年度事業報告並びに決算承認の件、2024年度監査報告

【第二号議案】

2025年度事業計画(案)並びに事業予算(案)承認の件

環連合会青年部協議会の全国大会PRのため、寺井孝幸近畿ブロック長をはじめとする近畿ブロックメンバー9名も参加し、過去最大級となる1000人の参加を目標としていることをお話されました。竹田ブロック長のあいさつ、金子雅昭幹事(三重)の乾杯の発声のあとは、和やかに歓談が行われました。余興は愛知メンバーによる産業資源循環業界にまつわるクイズ大会を開催し、余興の司会を務めた遠山大樹幹事(愛知)の的確な解説と軽妙な進行により、大いに盛り上がり、参加者からは「先生」と呼ばれるほどの好評を博しました。栄えある1位には、岐阜県の振興金属商事株式会社 後藤慎氏が輝き、会場は大きな拍手に包まれました。



懇親会の司会を務める
東久保翔平氏

富田幹事による中締めあいさつでは、愛知県事業の紹介、4ブロック合同事業や全国大会への参加が呼びかけられました。和やかな雰囲気の中で懇親会は盛会のうちに幕を閉じました。

〈来賓〉

公益社団法人 全国産業資源循環連合会 青年部協議会
副会長兼統括幹事 伊澤恭介

(敬称略)

